



地域の方々との森林整備

市民に親しまれる国有林を目指して  
市街地近郊での地域と連携した森林整備

四国森林管理局

香川森林管理事務所

管内概要

香川森林管理事務所は、香川県下一円を管轄区域とする、6市3町の国有林約7千5百ヘクタールを管理経営しています。

管内国有林は、徳島県境部の讃岐山脈に帯状に分布しているとともに、国の特別名勝「栗林公園」に隣接した石清尾・室山国有林、源平合戦の大舞台となった屋島にある屋島国有林や、讃岐富士として有名な飯野山国有林など、市民や観光客が多く訪れる景勝地と一体となり市街地中心にも点在しています。

このため、当所では、地域と密に連携して、歴史・文化・観光とマッチしたレクリエーション・教育文化・保健休養等の場や、優れた景観の維持等を重視した管理経営を行っています。



香川森林管理事務所管内図

所の基礎データ

所在地	香川県高松市上之町2丁目8-26
区域面積	187,675ha
うち森林面積	87,554ha
国有林	7,526ha
管轄区の関係市町村	6市3町 高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三木町、綾川町、まんのう町

## 県と連携した松林保護の取組



高松市の栗林公園は、名勝庭園（文化財庭園）の中では日本一の広さを誇り、敷地は東京ドーム3・5個分の広さがあります。（写真1）

また、公園の名前は「栗林」ですが、その見所は松です。庭園内には約1400本もの松があり、そのうち約1000本は300年にもわたって職人が手を加え続けてきた見事な枝ぶりの手入れ松です。亀を思わせる石組みの上に鶴が舞うような形の「鶴亀松」や、視覚を遮るように植えられた「屏風松・箱松」などは、庭園を訪れる多くの市民や観光客から愛され続けています。（写真2）

このような中、全国的に被害が発生している松くい虫による松枯れ被害は、香川県においても深刻であり、栗林公園の松を守るためには、隣接する国有林も含め、その被害対策が必要となっています。栗林公園は市街地の中心部にあるため、市民の生活環境への影響などを考慮し、薬剤が周囲に飛散・流出しないよう、地上散布による地道な防除を中心に行っており、いかにして防除効果を高める事業を展開するかが課題でした。

このため、平成9年度に四国森林管理局と香川県が松くい虫共同防除事業の実施に関する協定を締結し、毎年6月から7月にかけて連携した共同防除（地上散布）を推進し、松枯れ被害を最小限に引き止めるよう協力して松林保護に取り組んでいます。（写真3）



1 栗林公園



3 地上散布の様子



2 鶴亀松

今後、特別名勝「栗林公園」と、隣接する国有林の松林を後世に残していくため、継続して県と連携した取組を進めていきます。

## 市民参加による森林整備



高松市の屋島一帯は、標高約300メートルのテーブルマウンテン状の山上部に四国霊場八十八箇所第八十四番札所の屋島寺などの観光名所があるとともに、瀬戸内海や市街地を見下ろす眺めが大変素晴らしい県内屈指の観光地であり、その森林の大半が国有林です。この地域では、国有林への関心が高く、屋島周辺の国有林はレクリエーションの森として地域や市民の皆様に広く親しまれています。

平成17年度には、それまで果樹園として地元で利用されていた国有林を再生するため、地域ボランティアによりヤマザクラやクヌギ、イロハカエデなど四季を通じて楽しめる樹種の植樹が行われました。この森林は、屋島一帯が平安時代に源氏と平氏による戦いの大きな舞台になったことちなみ「源平屋島の森」と命名され、毎年、地元自治会や小学校と地域が一体となったボランティアの方々が森林整備を続けています。

活動内容も、これまでは、下草刈りやつるの切りを中心とした整備を行ってきましたが、今年は、林内環境を良くするために不要な枝の切除や剪定、絡んだつるの取り除き等の整備を行い、植樹から10年経過した木々は順調に成長しています。

（写真4）

このように当所では、市街地に点在する国有林については、特に地域の方と連携・協力した管理経営を推進していくとともに、地域住民だけでなく観光客も足を運ぶようになるような国有林を目指す取組を進めていきます。



4 絡んだつるの取り除き